

第 68 回日本実験動物学会総会
協賛金(寄付金)趣意書

第 68 回日本実験動物学会総会

大会長 今井 良悦

武田薬品工業株式会社

令和2年12月1日

趣意書

拝啓

貴社におかれましては、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、公益社団法人日本実験動物学会の定期学術集会である第68回日本実験動物学会総会(大会)はCOVID-19の影響に配慮し実験動物学会としては初めてのWeb開催で実施することとし、日程は令和3年5月19日(水)～21日(金)の3日間、『**医薬に貢献しつづける実験動物**』を大会テーマとしました。

近年の科学・医学・医療の進歩は目覚ましいものがありましたが、未知の新型コロナウイルスに対しては有効な手立てもなく多くの感染者ならびに犠牲者を出すことになってしまいました。また私たちの生活も新しい働き方、生活の仕方、経済のあり方など考え直さなければならない時代に入りました。

現在世界中で新型コロナウイルスについての検査法、診断方法、治療法、ワクチンの開発などが急務と考えられ、研究が進められております。一部の医薬品につきましては早急な開発が望まれいくつかのステップを省略する向きもありますが、何れにしても基礎的な動物実験成績は未だ必須な事項となっております。私たち研究者は研究内容を熟知する研究機関の管理の下、動物福祉をベースとした科学的知見から適切な動物実験を実施し、1日も早く治療法が確立されワクチンの開発が進み、ひとびとの健康に寄与できるものと確信しております。本大会は動物実験によるbigデータの解析・利用による創薬の開発、新しい疾患モデル動物を用いたコロナウイルス治療薬の開発状況などをタイムリーに報告したいと考えています。現在、これらのテーマに沿って特別講演、教育講演やシンポジウム、ワークショップの企画が進んでおります。Web開催ですが、参加者の双方向のコミュニケーションを実現する取り組みも検討中です。さらに、日本実験動物器材協議会のご協力による企業PRの場として企業展示(バーチャル展示会)を設けることも決定しており、参加者にとって充実した大会となるように準備中です。

なお、大会の運営にあたりまして別紙予算書案を立てております。つきましては、新型コロナ禍という、特殊な環境下での新しい学会開催方法を試行し、記憶に残る総会を目指し、関係者一同あらゆる知恵を絞って計画中でありますので、貴社の本大会に対する絶大なるお力添えをいただき、成功へ導きたいと考えております。

何卒、事情をご賢察の上、上記趣意にご賛同いただき、ご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

第68回日本実験動物学会総会 大会長	今井 良悦
第68回日本実験動物学会財務委員会 委員長	高木 博隆
第68回日本実験動物学会財務委員会 副委員長	外尾 亮治

公益社団法人への寄付について

公益社団法人への寄付金につきましては、税法上「特定公益増進法人に対する寄付金」に該当し、優遇措置(控除の適用)を受けることができます。

算出方法等、詳細につきましては、下記国税庁のサイトをご覧ください。

法人：<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/hojin/5283.htm>

個人：<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1266.htm>

財務委員会名簿

委員長：	高木 博隆	日本エスエルシー株式会社
副委員長：	外尾 亮治	一般財団法人動物繁殖研究所
委員：	小原 喜一	小原医科産業株式会社
委員：	影山 靖	日本クレア株式会社
委員：	小山 公成	アステラス製薬株式会社
委員：	清水 利行	株式会社ボゾ・リサーチセンター
委員：	関口 富士男	ハムリー株式会社
委員：	浜田 孝和	第一三共株式会社
委員：	藤澤 公忠	日本チャールス・リバー株式会社
委員：	山崎 章弘	オリエンタル酵母工業株式会社
委員：	渡邊 利彦	中外製薬株式会社

(敬称略 50音順)

第 68 回日本実験動物学会総会 開催概要

学 会 名：第 68 回日本実験動物学会総会

テ ー マ：「医薬に貢献しつづける実験動物」 —過去、現在、未来—

大 会 長：今井 良悦 武田薬品工業株式会社

会 期：令和 3 年 5 月 19 日(水)～21 日(金)

会 場：Web 開催

予定参加人員：約 700 名(予定)

プログラム概要：特別講演、教育講演、シンポジウム、
一般講演(口演・ポスター)、
企業展示(バーチャル展示会)等
学会本部主催 シンポジウム、LAS セミナーなど

運営事務局： ハムリー(株) 東京事務所
担当 塚原 健
〒330-0845
埼玉県さいたま市大宮区仲町 1 丁目 104
大宮仲町 AKビル 3 階
TEL 048-650-4477
E-mail: t_tsukahara@hamri.co.jp

第 68 回日本実験動物学会総会 協賛金(寄付金)募集要項

協賛金について: 1 口 50,000 円(1 口以上、何口でも可)

- ・1 口につき 1 名様が無料聴講可能となります。
- ・講演要旨集及びシンポジウム収録集は 1 口以上の寄付で口数に関係なく一機関 1 冊提供致します。

協賛金目標金額: 5,000,000 円

申込期限: 令和 3 年 3 月 19 日(金)

寄付申込先: 申込書に必要事項をご記入の上、E-mailまたは郵送にてご送付下さい。

ハムリー(株) 東京事務所
担当 塚原 健
〒330-0845
埼玉県さいたま市大宮区仲町 1 丁目 104
大宮仲町 AKビル 3 階
TEL 048-650-4477
E-mail: t_tsukahara@hamri.co.jp

お振込方法: 協賛金(寄付金)申込書を送付後、学会総会口座へお振込み下さい。

振込期限 令和 3 年 3 月 31 日(水)

寄付金振込先:

銀 行: みずほ銀行(0001) 本郷支店(075)
口座番号: 普通 4160438
口座名義: 公益社団法人日本実験動物学会
シヤ)ニホンジツケンドウブツガツカイ

情報公開: 本学会総会を開催するにあたり、製薬会社と医療機関等との関係の透明性を確保するために、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係のガイドライン」及びそれに準じて定めた御社の指針に基づき、御社が負担する費用を情報公開することに同意いたします。

第 68 回日本実験動物学会総会予算書

収入	単価	数量	金額	支出	金額
大会助成金			2,500,000	web.開催経費基本料金	7,000,000
大会開催補助費		1	2,500,000	リアル web.シンポジウム	1,500,000
				シンポジウム等の DVD 作成経費 (on-demand)	3,000,000
				抄録集印刷費	2,000,000
参加登録			5,110,000	事務局経費	3,080,000
正会員				撮影会場費(リアルシンポジウム):	600,000
事前申込	10,000	450	4,500,000	撮影時関係者交通費	500,000
				講演者謝金並びに交通費 (非会員のみ)	500,000
学生会員				講演者、座長への記念品代	1,000,000
事前申込	5,000	50	250,000	通信費	130,000
				監査費	800,000
非会員					
事前申込	12,000	30	360,000		
スポンサードセミナー			12,500,000		
機材展示関連	50,000	100	5,000,000		
協賛金			5,000,000		
広告費			2,000,000		
Web バナー広告	50,000	10	500,000		
小計			20,110,000	小計	20,110,000
総合計			20,110,000	総合計	20,110,000

申込書送付先 E-mail <t_tsukahara@hamri.co.jp>

申込期限 令和3年 3月 19日

協賛金・寄付金申込書

第68回日本実験動物学会総会
大会長 今井 良悦 宛

貴総会の協賛趣意書に賛同し、寄付を申し込みます。

会社名: _____

担当者名: _____ 印

寄付金額: _____ 円

振込先:

銀行: みずほ銀行(0001) 本郷支店(075)

口座番号: 普通 4160438

口座名義: 公益社団法人日本実験動物学会

シヤ)ニホンジツケンドウブツガツカイ

振込予定日: _____ 月 _____ 日頃

【連絡先】

住所: _____

電話番号: _____ FAX: _____

E-mail _____